

つくる会／つくる会東京支部が贈る連続講演会

第7回 8月17日(水) 午後6:00~8:00

場 所：文京区民センター
3階 A会議室

資料代：1,000円

諸橋 茂一

「インドネシア独立戦争は 大東亜戦争の縮図である」

小生は、平成13年に『日本が大東亜戦争に敗戦した後、インドネシアに約2,000人の元日本兵が残留して(実際には、約1,000人)、その後約4年半続いた「インドネシア独立戦争」を、多くのインドネシア青年達と共に戦い、約700人の元日本兵が、そのインドネシア独立戦争で戦死した。

そして、その独立戦争が終わった後、相当数の元日本兵が、インドネシアに残って生活を続けた』という事を知った。小生は、その頃ならば、未だ、インドネシア独立戦争を戦った、元日本兵の方々がインドネシアに生き残っておられるのではないかと思ひ、様々な努力の末、元日本兵の生き残りの一人である『宮原永治様』と連絡が取れる様になり、平成15年3月、単身、インドネシアを訪問し、3名の元日本兵の方々とお会いしてお話しさせて頂く事が出来た。その後も訪伊を重ねて、計7回に亘ってインドネシアを訪問した。その結論は『インドネシア独立戦争は大東亜戦争の縮図である』という事である。



■諸橋 茂一 (もろはし しげいち)

昭和23年(1948年)、石川県生まれ。石川県立大聖寺高等学校卒。関西テレビ技術専門学校電子工学科中退。諸橋樹脂工業を設立。社名変更を経て、現在株式会社KBM代表取締役会長。

教育を考える石川県民の会会長、小松基地金沢友の会事務局長などを務める。「村山談話」並びに「河野談話」の正当性を問うて、「本人訴訟」として、村山富市元首相を東京地裁に提訴。最高裁まで争う。

<著書> 『日本が世界の植民地を開放した』
『私の半生 加賀防水工業株式会社の歩み』
『私の半生 株式会社KBMの歩み』



※会場での販売、サイン会あり

新しい歴史教科書をつくる会／同東京支部 (共催)

〒112-0005 東京都文京区水道2-6-3-203

参加申込み⇒ TEL03-6912-0047 FAX03-6912-0048 konshin@tsukurukai.com